

強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）カリキュラム

科目名	時間数	内容
I 講義		
1 強度行動障害がある者の基本理解	1.5 h	①強度行動障害の理解
		支援の基本的考え方
		強度行動障害の状態
		行動障害が起きる理由
2 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識	5.0 h	②研修の意義
		行動障害と虐待防止
		家族の気持ち／実践報告
		③支援のアイデア
		障害特性に基づいた支援
		④チームプレイの基本
		チームプレイの必要性
		⑤実践報告
		児童期及び成人期における支援の実際
小計	6.5 h	
II 演習		
1 基本的な情報収集と記録等の共有	1.0 h	①基本的な情報収集
		行動を見る視点
2 行動障害がある者の固有コミュニケーションの理解	3.0 h	②チームプレイの基本
		支援手順書に基づく支援の体験
		③強度行動障害の理解
		困っていることの体験
3 行動障害の背景にある特性の理解	1.5 h	④特性の分析
		特性の把握と適切な対応
小計	5.5 h	
合計	12.0 h	

強度行動障害支援者養成研修（実践研修）カリキュラム

科目名	時間数	内容	
Ⅰ 講義			
1 強度行動障害がある者へのチーム支援	3.0 h	①支援を組み立てるための基本	強度行動障害者の支援に必要な知識
		②組織的なアプローチ	組織的なアプローチの重要性
2 強度行動障害と生活の組み立て	0.5 h	③実践報告	チームによる支援の実際
小計	3.5 h		
Ⅱ 演習			
1 障害特性の理解とアセスメント	3.0 h	①アセスメントの方法	具体的なアセスメントの方法
			障害特性に基づくアセスメント
2 環境調整による強度行動障害の支援	3.0 h	②手順書の作成	アセスメントに基づく支援手順書の作成
3 記録に基づく支援の評価	1.5 h	③記録の分析と支援手順書の修正	記録の方法
			記録の分析と支援手順書の修正
4 危機対応と虐待防止	1.0 h	④関係機関との連携	関係機関（医療機関等）との連携の方法
小計	8.5 h		
合計	12.0 h		